# 立命塾 第 31 号

立命館大学体育科ボート部　OB・OG 様　保護者様宛情報通信　　担当：上野萌衣
合宿所：〒520－2142　滋賀県大津市玉野浦 6－17

いよいよシーズンが始まっていきます。今年は【勝舞(しょうぶ)】をスローガンに、日本一に向けコツコツ努力を積み重ねていきます。また、新入生を迎え新チームとして始動いたします。今シーズンも応援してくださる皆様に良い結果を報告できるよう、部員一同一丸となって精進してまいります。引き続きご支援・ご声援の程よろしくお願いいたします。

女子主将:鈴木伶奈

## 【オフシーズン活動】

### ＜初詣＞　建部大社

今年も建部大社にて初詣をさせていただきました。監督やコーチ、部長からのお話を頂き気を引き締めることができました。また、今年度のチームの健康、活躍を祈祷して頂きました。2022 年もチーム一丸となり頑張って参ります。(写真撮影時のみマスクをはずして撮影いたしました。)

## 2021 年度 4 回生挨拶

| | |
|---|---|
| **男子主将/理工学部　古江資輝**<br><br>理工学部４回生の古江資輝です。私は大学からボート競技を初め、その魅力を知ることが出来ました。他にも、主将として運営に関わることで、多くの人に支えられていることをより実感することが出来ました。ボート部での４年間は、嬉しいことや楽しいことはもちろん、苦しいこと、辛いことなど多くの経験をしました。全ての出来後が、良い思い出で、財産です。そして、この財産を共有出来たのがボート部の部員で本当に良かったです。今まで支えてくださった監督、コーチ、スタッフ、地域の方々には本当に感謝しています。今後はOBとして、影ながら支えることが出来るように務めたいと思います。4年間本当にありがとうございました。 | **スポーツ健康科学部　福原萌意**<br><br>スポーツ健康科学部の福原萌意です。大学の４年間を、立命館大学ボート部で全うできたことを、心から幸せに思っています。常に誰かの背中を追っている４年間でした。先輩も後輩も同期も、みんな自分より長けているようにしか思えず、自信を見失わないように必死でした。しかし、チームメイトの存在は心強くもあり、安心できる存在でした。そして、こんな私を応援してくださる方々がいることに暖かい気持ちになれたことがたくさんありました。自信を持って、この４年間は私の財産です。これからは、OGの一員として後輩たちが充実した大学競技生活を送れることを祈り、そして応援していきます。4年間、たくさんのご支援ご声援のほど、ありがとうございました。 |
| **経済学部　神前明秀**<br><br>経済学部４回生の神前明秀です。私はボート部で多くの学びと経験を得ることができました。４年間を通しての目標は「帰宅部から日本一」というものでした。回生が上がるたびに目標が明確になる一方で難しさを痛感しました。結果としては全日本選手権大会８位、インカレ７位でした。目標を達成することはできませんでしたが、自信の成長を感じることができました。<br>これまで活動する中でいろいろな方々にご支援いただきました。本当にありがとうございました。これからはOBとして現役選手を応援したいと思います。４年間ありがとうございました。 | **スポーツ健康科学部　近藤拓真**<br><br>スポーツ健康科学部の近藤拓真です。日本一を目指し希望に満ち溢れて入部したボート部でしたが、この４年間は山あり谷ありの日々でした。「感謝」僕の４年間はこの言葉に尽きます。楽しい時も辛い時もそばにいてくれたのは、この部活で出会った仲間でした。ここで学んだことを今後のステージでも活かせれるように頑張ります。そして、僕は社会人でもボート競技を続けます。大学時代に成し遂げれなかった目標を達成してきます。<br>最後に後輩の皆！もし対戦するようなことがあれば、バチバチのレースしような！今までありがとうございました。 |
| **経済学部　服部悠真**<br><br>経済学部４回生の服部悠真です。20年の人生の中でも最も濃い時間をボート部で過ごさせていただきました。皆さんは、生きていく上で大切なことって何だと思いますか？私は常に変化し続けることだと思います。大学入学時と比べると私はこのボート部での生活を経て考え方や行動が劇的に変化しました。変化すると口で言うのは簡単ですが実際は奇跡と呼べるくらい難しい事です。人は安住していた方が楽ですから。変化には大きなエネルギーが必要です。そのエネルギーを生み出し得るものが過ごす環境、人との出会いです。立命館ボート部という恵まれた環境と素晴らしい人々との出会いに心から感謝です。4年間ありがとうございました。 | **経済学部　竹花友樹**<br><br>経済学部４回生の竹花友樹です。4年間沢山のご支援、ご声援本当にありがとうございました。改めて振り返ると、継続の大切さを学んだ４年間だったと思います。競技の世界に身を置く者として、大きな夢や高い目標を掲げることが望ましいかも知れません。しかし、やる気がなくてもいいから続けることが１番大切だとこの４年間を通じて感じました。幾度となく壁に直面しモチベーションが無くなったとしても、継続することを辞めなければいつかそのプロセスが結果として返ってくると後輩達に伝えたいです。今までの苦難が全て報われる瞬間が必ず訪れます。自分を信じて目の前の小さなことから頑張ってください。応援しています。 |

**経済学部　牛山啓**

経済学部４回生の牛山啓です。ボート部での生活は非常に大変で、思い返せば辛いことが９割を占めていました。ですが、大会で勝ったとき、誰かがエルゴベストを出したとき、ただの日常生活での笑い声が、楽しく、辛さが吹き飛んでしまうほどでした。そんな貴重な体験をしているということを、後輩たちは噛み締めて日常を送って欲しいと思います。

最後に、支えてくださったスタッフの皆様、OB の皆様、本当にありがとうございました。

**情報理工学部　斉藤千愛美**

情報理工学部の斉藤千愛美です。私はこの４年間で会計、マネージャーとして裏方に携わり、日々の当たり前は多くの人の支えから成り立っているということを実感することができました。支え続けることは簡単ではありませんでしたが、最後まで続けることができたのはチームのみんなの支えがあったからこそです。４年間ボート部で学んだことは社会人として新たな環境でも活かしていきます。最後になりましたが、４年間沢山のご支援、ご声援ありがとうございました。

**産業社会学部　今井みさ**

産業社会学部４回生の今井みさです。

私はこの４年間、ボート部のみんなからたくさんのパワーと刺激を受け、そして支えてもらいました。

マネージャーを続ける意味を見出せず、辛い時もありましたが、頑張る選手を見て、「私も頑張ろう、やり切ろう」と思えました。周りに影響を与える熱意でボートに取り組めるみんなのことを、心の底から尊敬しています。ボート部での強い刺激と繋がりがあったからこそ、大学生活を悔いなく終えることができたと思っています。最後になりましたが、４年間沢山のご支援・ご声援ありがとうございました。

**スポーツ健康科学部　尾上龍哉**

スポーツ健康科学部４回生の尾上龍哉です。立命館大学で過ごした４年間で多くの事を学び、様々な経験をする事ができました。しかし、４年間の競技生活では、満足できる成績を残す事も出来ずに終わりました。４年間の結果に後悔はあっても悔いはないです。４年間、多くのご支援ご声援ありがとうございました。後輩達には悔いのないボート生活を送ってほしいです。今後は OB として応援しています。後輩達の活躍に期待しています。

**経済学部　菊池菜央**

経済学部の菊地菜央です。大学生活を振り返ると、周りの人にたくさん支えられていたなと感じるとともに、出会うべくして出会えたのかなとも思います。高校生の時にボートを始めなければ、大学生でボートを続けると決めなければ、出会うことはなかったと思います。自分の選択が間違っていたのではと思ってしまうことしかなかった４年間でしたが、今こうして振り返るとそう思っていたことが間違いでした。自分の選択に間違いなんてなくて、でも正解なんてものもないからこそ面白いのではないでしょうか。良かったと思えるためには、選択を自分がどう活かしていくかであって、選択はたぶんちょっとしたアシストなのかなと私は思いました。こう思えるのも、今までボートを続けてきた選択が間違ってなかったと思えるからです。

４年間、たくさんのご支援・ご声援ありがとうございました。

今後のさらなるご活躍をお祈り申し上げます！
ありがとうございました！！

## 〈新幹部紹介〉

改めまして、今年度の幹部紹介をさせて頂きます。

**男子主将　釜坂晴樹**

経済学部４回の釜坂晴樹です。男子主将として、チームの柱となるような存在を目指します。細かいところまで気を配り、コミュニケーションを多く取ることによって、部員全員が生活や練習を快適にできるような環境を作っていきます。また、現状に満足することなく、日々進化を求めて練習を重ねていき、今年こそは男女共に優勝という目標を達成させます。その目標には、まだまだ足りないことだらけですが、チーム一丸となって精進してまいります。これからもご支援・ご声援よろしくお願いいたします。

**女子主将　鈴木伶奈**

経済学部４回生鈴木伶奈です。今年のチームスローガンは【勝舞(しょうぶ)】です。これにはひとつひとつの勝負に勝ちにこだわり、全員で優勝し有終の美を飾ろうという意味が込められています。

私は２年連続で主将を任せていただきました。周りの方から応援されるチームを作り上げるべく、チームメイトとのコミュニケーション、支えて下さる方々への感謝の気持ちを忘れず日々のトレーニングに励んでまいります。

これからもご支援ご声援よろしくお願いいたします。日本一に向けコツコツ努力を積み重ねていきます。

**主務　日比皓一郎**

理工学部 ４回生トレーナーの日比皓一朗です。昨年に引き続き、マネージャーと協力して選手全員がもっと練習や試合に集中できるような環境づくりをしていくと同時に、今年は新しいことにもたくさんチャレンジしていきます。チームに関わる全ての方から頼られる人を目指し、最上回生としてチームを支えていきます。今年も No. 1 にこだわって日々の活動に精進してまいります。これからも立命館大学ボート部のご支援、ご声援をよろしくお願いいたします。

**会計　西田華月**

理工学部環境都市工学科４回生マネージャーの西田華月です。昨年度は数多くの新入生入部があり、マネージャーの中にも新しい風が吹きました。今年度は、よりマネージャーの結束を固めてサポートに邁進していきたいです。会計としては、私自身が責任感を持って業務を行うと同時に、後輩への引き継ぎを計画的に行うことが今年度の目標です。最後の一年、このコロナ禍で大変なこともあると思いますが、悔いのないよう、楽しんで立命館大学ボート部マネージャーを全うできればと思います。これからもご支援・ご声援よろしくお願いいたします。

## 〈新選手紹介〉

昨年より一名選手として入部しましたので紹介いたします。

① 学部学科②出身高校③今後の目標
手に持っているボードは今後の目標を書いてもらいました。これから一緒に活動できるのが楽しみです。次号では新入生紹介をいたします。

**伊藤雄真**

① 理工学部数理科学科
② 私立駒澤大学高等学校
③ 先輩・同期に追いつき追い越せるように頑張ります。また、新２回生として自覚ある行動を心がけます。

## 主な年間スケジュール

- 第 73 回朝日レガッタ ･････････2022/05/01(日)~04(水)
- 第 100 回全日本選手権大会･････････2022/05/12(木)~15(日)
- 2022 年関西選手権競漕大会･････････2022/07/02(土)~03(日)
- 第 49 回全日本大学選手権大会･････････2022/09/08(木)~11(日)
- 第 68 回中日旗争奪びわこレガッタ･････････2022/09/17(土)~18(日)
- 第 57 回京都レガッタ･････････2022/09/25(日)
- 第 63 回全日本新人選手権大会･････････2022/10/21(金)~23(日)

今シーズンも応援よろしくお願いいたします！

〈編集後記〉

最後まで読んでいただきありがとうございます。新入生が入部してきて２回生になったということを実感する毎日です。まだまだマネージャーとして未熟な部分ばかりですが、選手をサポートできるように頑張ります。シーズンとなり大会が続きます。今年度も部員一同頑張りますのでご支援・ご声援よろしくお願いいたします。　　２回生　上野萌衣

# 日本一を目指します。

# 今後ともボート部活動への

# ご支援・ご声援の程

# よろしくお願い申し上げます。

ボート部活動資金
銀行振込口座
滋賀銀行本店営業部 普通口座 ７３７２３２
「立命館大学ボート部 OB 会」宛

※写真は全て撮影時のみマスクをはずしています。